



杉並区議会議長  
木梨 もりよし

### 新年のごあいさつ

明けましておめでとうございます。  
区民の皆さまには、令和8年の幕開けを健やかに迎えられたこと、心よりお慶び申し上げます。  
本年の干支・丙午（ひのえうま）は、物を切り開き、活気と前進を象徴する年とされています。未来に向かって希望が持てる、よき年になりますようお願いいたします。  
杉並区議会も、区民の皆さまと共に、誰もが安心して住むことのできる杉並区を目指して努力してまいります。

昨年、令和7年は昭和100年という節目にして、女性初の内閣総理大臣が誕生した歴史的な年となりました。そして本年は、女性が初めて参政権を行使してから80年と

この記念すべき年です。今ある「当たり前」は、長い時間と多くの努力の積み重ねによって実現しました。その歩みに心から感謝しつつ、これからも多様な人々が議会に参画し、一人一人が力を発揮できる社会となるよう、議会として責務を果たしてまいります。

さらに、令和8年度は杉並区総合計画・実行計画の改定年です。区民の皆さまの声を誠実にくみ取り、施策に反映させることが、区政の発展には欠かせません。議会は、区民と行政を結ぶ架け橋として、開かれた議論を重ねてまいります。

社会経済環境の変化や価値観の多様化が進む今こそ、「共生」の理念を胸に、心を一つにして互いを認め合い、支え合う地域社会を築くことが求められています。杉並区議会は、区民福祉の向上に向け、誠心誠意取り組みまいります。

新しい年を迎え、今年が区民の皆さまにとって実り多き一年となりますよう、心からお祈り申し上げます。  
本年もよろしく願っています。



今年もよろしく  
お願い申し上げます

杉並区議会議員一同



# 迎春




令和8年  
2026年

### 決議

令和7年11月26日田中ゆうたろう議員が一般質問中に演台を叩いた行為に対する警告決議

※決議の全文は、区議会HPでご覧になれます。



### 陳情の審査結果

【採択】  
◇障害者の災害時避難対応の推進に関する陳情（7陳情第23号）


【趣旨採択】  
◇東京外環道工事説明会開催を求める陳情（7陳情第26号）

### 今号の主な掲載内容

- 会派から年頭のごあいさつ 2・3
- 区政を問う 一般質問  
区の施策の状況や今後の方針などについて、28名の議員が質問しました 4~8
- 議案等の概要と審議結果  
会派ごとの議案等への賛否を掲載しています 8


## 議員研修会を実施しました

令和7年12月8日に「議員のためのセクシャルハラスメント・マタニティハラスメント等防止研修」と題し、弁護士<sup>ちようさなのみ</sup>の帖佐直美氏を講師に迎えて議員研修会を実施しました。本研修会では、近年の政治分野におけるハラスメントの動向や実際の裁判例の解説等のお話を伺いました。



研修の様子

本紙には随所に二次元コードがあります。これをスマートフォン等で読み込むと、該当の情報に素早く簡単にアクセスできます。本会議、予算・決算特別委員会の録画映像を杉並区議会ホームページからご覧になれます（本会議はライブ配信もしています）。



## 令和7年常任委員会行政視察


区議会では、魅力ある杉並づくりに役立てるため、先進的な事業などを行う自治体等の視察を各常任委員会で行っています。

委員会名	視察日	視察先	調査事項	委員会名	視察日	視察先	調査事項
区民生活	10月28日	埼玉県川越市	ふるさと納税に関する取り組みについて	都市環境	10月22日	東京都武蔵野市	1 ごみの再資源化について 2 環境啓発施設 むさしのエコre ゾートについて
保健福祉	10月16日	愛知県東海市	ひきこもり支援推進事業について			東京都葛飾区	新築・改築建物のZEB化の取り組みについて
	10月17日	広島県広島市	1 社会的養護自立支援拠点事業について 2 里親支援事業について	文教	10月22日	三重県	学びの多様化学校について
					10月23日	三重県伊勢市	いじめ対策について

報告書は区議会ホームページで公開しています。



区議会だよりの1面写真・イラストを募集しています。右の二次元コードから応募用フォームにアクセスいただくと、簡単に応募ができます（区議会ポスター用の作品もこちらで募集しています）。



2

藤本 なおや

脇坂 たつや  
(幹事長)

矢口 やすゆき  
(副幹事長)

山名 かなこ

奥田 雅子

井口 かづ子

田中 朝子  
(幹事長)

## くすやま 美紀

富田 たく  
(副幹事長)

山田 耕平  
(幹事長)

小池 めぐみ

## あかねがくぼ舞

宇田川 ゆうじ  
(幹事長)

岩田　いくま

新年おめでとうございます  
 今年は、11月にいよいよ区立児童相談所および一時保護施設が開設となります。「杉並区の子供は杉並区で守る」という想いのもと、福祉と教育の連携強化等に取り組んでまいります。

本年も「是々非々」で区政に臨んでまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

### 立憲民主党 杉並区議団

新年おめでとうございます。私たちは本年も日本国憲法の理念である人権が尊重される社会と、区民の皆さまの声に基づいた住民自治の区政を前に進めてまいります。

子どもへの権利条例、児童館の新規整備を含む子どもの居場所基本方針、多文化共生基本方針、ジェンダー平等審議会、非正規雇用も含む区職員や区の事業で働く方の処遇改善といった杉並区の取組を、私たちは後押ししてきました。そして今年は、区立児童相談所が開設され、また学びの多様な学校の設立に向けた取組や障がい者への移動支援の改

定も進むこととなります。一方、国政と都政では一部の政党の裏金問題が噴出し、政治への信頼が揺らいでいます。今、求められているのは区民の暮らしに真摯に向き合う政治とその具体策です。物価高騰に苦しむ方々や商店街・中小企業の皆さまへの支援策、防災対策や緑の保全を進め、暮らしやすい杉並区へと尽力していきます。本年も宜しくお願いいたします。



安田 マリ  
(副幹事長)



ひわき 岳  
(幹事長)



てらだ はるか



赤坂 たまよ



松本 浩一  
(副幹事長)



前山 なおこ

### 杉並区議会 公明党

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。皆さまのご健勝とご多幸をお祈りいたします。昨年は社会の課題がより鮮明になりました。人口動態統計の速報値によると、昨年は出生数が減少し、出生率も過去最低水準となる見通しです。物価や金利の上昇は家計や企業の負担を重くし、暮らしや

経済に広く影響を与えています。また、人手不足への対応や働き方改革、生活必需品やエネルギーの安定確保など、課題は山積しています。加えて、国際情勢の不安定さも続き、地域経済や暮らしを守る対策が一層重要になっています。こうした時代環境を踏まえ、杉並区では令和8年度に総合計画や実行計画など主要な行政計画の見直しが予定されて

おり、区政は大きな転換点を迎えています。時代の変化に対応した行政運営が求められています。杉並区議会公明党は、これからも皆さまのお声を真摯に受け止め、いかなる政治情勢にあっても「大衆とともに」の姿勢を貫き、生活者の視点に立った政策実現に全力で取り組みまいります。本年も何卒よろしくお願い申し上げます。



おおつき 城一



渡辺 富士雄



中村 康弘  
(幹事長)



川原口 宏之



斉藤 りか



山本 ひろ子  
(副幹事長)

### 安心・安全 杉並の会

昨年子育て教育、福祉・医療、国民健康保険料の値上げ、障がいのある方への支援、防災・防犯、道路修繕による安全な街づくり、動物愛護、高円寺阿波おどりでの不法投棄対策の実施要望など、多岐にわたる分野に取り組み、さまざまな成果を出しました。今年も最年少の行動力で頑張ります。



倉本 みか

### 参政党 杉並

新年おめでとうございます。高齢者も障がい者も誰もが安心して暮らせる街づくり、うつ病対策、ひきこもり支援、自殺対策に力を尽くします。さらに、利権と無縁だからこそ、主張、ワクチンの問題、教育の問題、食と健康の問題、地域の安全の問題、外国人問題等を忖度なく主張します。ご意見をお聴かせ下さい！



横田 政直

### 都政を革新する会

高市政権は、「台湾有事」存立危機事態」と明言し、集団的自衛権を行使して中国への侵略戦争(「核戦争・世界戦争」)を決定しています。この戦争を始める前に止めることが全ての労働者・住民の生活と未来のかかった課題です。日本のアジア侵略の歴史を二度と繰り返さない。一緒に声を上げましょう。



ほらぐちともこ

### 杉並をセンタク 致し候

岸本聡子区長は、自衛隊に至近の区有地(旧富士学園)を外国資本(インド系の瞑想団体)に売却。自民・共産・立憲・公明らがこれに加担。首相は変わっても、杉並の自民党の本質は変わっていない。ニコニコ近づいて来る売国区長や区議にご注意を！日本の本を売って恥ぢざる仇敵、斬るとぞ誓ふ初春の朝



田中ゆうたろう

### 杉並わくわく会議

新年おめでとうございます。昨年も参議院で与党が過半数割れ、国民の政権への強い批判が示されました。交代した高市首相の「台湾有事」発言は日中関係を急速に悪化させ国益を損ねています。日中共同声明の原点に戻り、戦争の反省の上に平和を築くことこそ日本の生きる道です。今年もよろしくお願いします。



松尾 ゆり

### 無所属(堀部)

悪性インフレが進行し、日本円の購買力が落ちていきます。一人当たりGDPは40位。もう経済大国でもありません。警告してきた金利上昇も本格化し、区の基金にも「含み損」が膨らみました。ばらまき・口利き・パワハラ政治に持続可能性はありません。本年も党派対立とは一線を画して厳正な対応を図ってまいります。



堀部 やすし

### far right

明けましておめでとうございます。昨年は、杉並区の交流自治体・韓国瑞草区の慰安婦像について、区立保育園での園児抜け出し事故と今後の脱走対策、学校の防犯対策、擁壁倒壊と今後の対策など、主に区民の安全・安心に関わる問題について取り組んでまいりました。今年も引き続き努力してまいります。



小林 ゆみ

### 杉並区議会 国民民主党

岸本区長就任以降、複数の不祥事に関する情報の隠蔽が指摘されています。また、行政運営の問題点を指摘する議員に対し、組織的ハラスメントも横行しています。区長主導の不合理な行政運営を継続させるわけにはいきません。区民の代表として、区政の正常化に向け、引き続き、厳しく監視とチェックを行います。



安斉 あきら



# 区政を問う 一般質問

区政全般にわたり、区長をはじめとする執行機関に対して行う質問を一般質問といいます。

11月19日～11月26日に28名が質問しました。その要旨をお知らせします。

※二次元コードを読み込むと、質疑応答の全内容を質問者別の動画でご覧になれます。

若者主体の平和事業推進。共同住宅の課題解決へ実態調査を



おおつき 城一  
(公明)

**問** 20世紀は戦争の世紀といわれたが、21世紀の今も戦争は続き、平和教育の意義は大きい。区の平和学習中学生派遣事業は、6年目となり、広島・長崎に、100名以上を派遣。今後、参加OB・OGなど若者の同事業の参加推進は、主体性や連帯感を育み、平和志向の人材の厚みを増し事業の魅力を高めるのでは。



**答** 若い世代が主体的に行動することは、平和活動の裾野を広げる。今後、経験者が同事業に参加してもらう仕組みを考える。

**問** 区内でマンションなど共同住宅に居住する世帯は約7割。共同住宅特有の問題では、災害時や防犯上の課題、ゴミ出し等地域コミュニティとの連携。また二つの古いと表される居住者の高齢化や孤立化、老朽化した建物の建て替え時の困難など課題が山積。改正マンション管理適正化法が施行され、地方公共団体のマンション管理適正化推進が明記。23区各自治体は、法改正を踏まえ、新しいまちづくりの推進のため、マンション実態調査を行い、施策に反映中。当区も早急に調査を行うべき。

**答** 全庁で議論し、実施を検討。

杉並の歴史ある環境を守るため、屋敷林保全を最優先に!!



浅井 くにお  
(自民)

**問** 区は最も必要な取組ができている。最優先に取り組むことは点在する風格ある武蔵野の屋敷林保全です。代々森を必死に守り抜いた篤農家には頭が下がります。屋敷林を確実に後世に残す最後の手段は特別緑地保全地区の決定で地区決定予定と具体的な取組の方を伺います。



**答** 屋敷林を「地域で支えるみどり」と位置付け、区民主役で守り育てる仕組みを重視し、みどりの基本計画改定に取り組み。

**問** 西武新宿線の開かずの踏切解消の事業では、上井草駅前のバス通り東側の乗降客用に交通と関係なくスムーズに駅舎へ行ける駅舎づくりを。また、ガンダム発祥の地として道路のマンガにガンダムの図柄採用を。

**答** 上井草駅周辺地区まちづくり方針の実現を目指し、地域と対話しながら考えていく。

**問** 外環道工事では、区内の工事区域の家々へ工事説明等をする要望への対応は。また、上井草4丁目周辺の交通渋滞対策を。

**答** マシン到達前1カ月、1週間、到達後にチラシを配布。地域の交通渋滞の緩和、解消に向け事業者へ適切な対応を求める。

高市政権の中国侵略戦争を始める前に止めよう!



ほらぐち ともこ  
(革新)

**問** 10月21日の高市政権の発定について、区長の見解を伺う。



**答** 高市政権が「政治とカネ」の問題の早期解決に向けて主体的に取り組むことができるのか、大いに疑問を感じている。今後、国会でのこの点も含めた活発な政策議論を期待しつつ、高市政権の取組について注視していく。

**問** 今年度に自衛隊による個人情報閲覧の対象となった若者の人数と年齢別・男女別の内訳を伺う。

**答** 令和7年度中に15歳、18歳、21歳になる日本人住民が対象で、15歳男子2004人、18歳男子1998人、女子1867人、21歳男子2259人、女子2367人で、合計は1万495人。

**問** 就職難や貧困が拡大する中で、若者に入隊を促すための個人情報提供を自治体に担わせていることについて、首長として国に抗議すべき。区長の見解は。

**答** 住民基本台帳法で国または地方公共団体の機関は法で定める事務の遂行のために必要な場合、住民基本台帳の一部の写しの閲覧請求ができる。自衛隊も国の機関の1つとして対応しており、国に抗議する考えはない。

中学生の居場所/学校図書館の読書環境の整備と余暇の充実



前山 なおこ  
(立憲)

**問** 部活顧問の不在時や部活・サークル以外で、生徒が放課後に校内に残ることができない中学校がある。子ども白書や区の子どもアンケートからは、学校を大切な居場所としている生徒もいることが分かる。部活動改革では、子どもたちの声を聞き、学校で友人と自由に過ごせる場の充実を考えてほしい。

**答** 生徒たちからは、放課後の学校に残り自由に過ごせる力フエのような空間や自主的にスポーツを楽しむ場を求める意見がある。子どもたちの意見や思いを大切に、区ならではの施策を展開していく。



**問** お子さんが済美養護学校に通っていた保護者からは、卒業後も学校図書館を利用できないかという声がある。なじみのあたる通い慣れた場所で読書が続けられることや、余暇活動の場の広がりは心身の健康や地域とのつながりにも寄与する。済美養護学校の卒業生が済美養護学校の学校図書館を利用できるように検討してほしい。

**答** 教育活動へ影響の少ない、長期休業期間中の利用を済美養護学校と検討・協議していく。

物価高騰から暮らしを守る対策を/西荻南区民集会所について



くすやま 美紀  
(共産)

**問** 物価高騰は深刻。子育て世帯や年金生活者、住民税非課税世帯等に対し、お米券の配布や給付金の支給、電気・ガス代等への助成が必要ではないか。

**答** 国や都の動向を見極めつつ社会経済状況や区民生活の実態等を注視し、必要となる財源を確保しながら講じていきたい。

**問** 区民の購買力向上、商店の売上増加につながるキャッシュレスポイント還元事業の再実施を求める。その際、紙のプレミアム商品券発行事業も検討を。



**答** 国の補助金や他区の動向等も踏まえて検討していく。紙のプレミアム商品券発行事業については費用対効果を意識しながら考えていきたい。

**問** 西荻南区民集会所の西荻南地域での再設置に向け、どのような検討を行っているのか。西荻窪駅前に新しく建設されるビルに区民事務所を再び入居させ、区民集会所を元の場所に戻す可能性を探ることはできないか。

**答** 西荻南地域で、できるだけ早く適地を見つけない。西荻窪駅前に建設される民間ビルの活用も含め、さまざまな可能性を当たっているところ。

若年女性の抱える課題について



小池 めぐみ  
(共産)

**問** 若年女性の抱えている困難は複合的で見えづらいという特徴がある。若年女性が身体的な変化や危機のもとで、社会生活をする上での困難に陥りやすい脆弱性をはらんでいること、若年女性の支援の必要性について、区の認識を伺う。

**答** 若年女性に関する福祉事務所への相談件数は近年増加傾向。相談しやすい環境づくり、安全確保を最優先とした支援、必要な医療・福祉、就労支援との連携など状況に応じた切れ目のない支援に努めている。一方で、若年女性が困難に陥ることを未然に防ぐためには早期の教育的アプローチも重要と認識している。特に、性に関する正しい知識と自己決定権を理解する力を育む包括的性教育は人権を考える上での重要な柱。暴力や搾取から自分を守る力を養うもの。



**問** 性別役割分業に対する意識や、社会環境の改善をどのように進めているかと考えているか。

**答** 「ジェンダー平等に関する審議会」の答申でも全てに通ずる課題として重く捉えられている。一層の意識啓発や環境改善につながる取組に努める。

誰一人取り残さないデジタル社会の実現へ



渡辺 富士雄  
(公明)

**問** 区民サービス向上と行革の重要な事業と位置付けられる、キャッシュレス化の今後の取組について区の決意を伺う。

**答** 7年度中を目途に、キャッシュレス決済導入方針およびガイドラインを策定すべく、作業を進めている。デジタル戦略部門がリーダーシップを発揮しながら全庁がスピード感を持って対応できるよう努めていく。

**問** 区では、区役所、図書館、区民センター等を中心に無料Wi-Fiの導入が進められているが、時代のニーズも変化していると考え、今後の拡充に向けた検討状況は。



**答** 設置目的を明確にした上で、設置場所や設置数などの整理が必要と考え、検討を開始した。検討の中で、認証方式の簡素化と安全性の両立等を踏まえた新しい公衆Wi-Fiの規格も十分に調査・検討を進めていく。

**問** さらにデジタルデバイド解消に向けた施策について、区の今後の方向性を伺う。

**答** 誰一人取り残さないという考えをあらためて全庁で共有し、引き続き多方面に目を配らせながら対策を推進していく。

速やかな児童館7館整備を、都市計画道路の見直しを



山田 耕平  
(共産)

**問** 児童館を存続し、中学校区に児童館がない7地域に再整備が示されたことは重要だが、存続地域と廃止地域で子どもの居場所と環境に大きな格差がある。新たな児童館整備の前提しを。

**答** 7地域の新たな児童館整備は、中学校区の学校施設の建て替え予定や区有地活用による整備を調整中。重点政策に位置付けており、適宜、具体化を図る。

**問** 都市計画道路の効果検証で検証できなかった地域文化、商店街や街並み、コミュニティ等の地域資源等は、住民との議論を深め、まちづくりに反映を。次期計画策定に際し、この点についても都に意見を伝えるべき。

**答** 都市計画道路等の大規模公共事業は地域への影響が大きく、地元理解が不可欠。議論がなされていない地域では事業着手は困難。(仮称)デザイン会議は始まったばかり。さらに対話を進め、賑わい、街並み等、数値化できない地域資源についても議論し、まちの魅力をさらに高める取組につなげていきたい。区内の都施行事業でも、この考えを理解してもらい、区と連携・協力するよう都に改めて伝える。



不登校支援、学童クラブと待機児童対策について



宇田 川ゆうじ  
(無都)

**問** 区からの専門的な相談・指導を受けていない不登校児童・生徒の数について確認する。

**答** 学校内外の機関等で専門的な相談・指導は受けていない児童・生徒は6年度末で479人。

**問** フリースクール等に通う児童、家庭に対し区独自の補助を。



**答** フリースクール等の費用が家計の負担であること、他自治体では認識しており、今後検討すべき課題の一つである。

**問** 区教委とフリースクールの連携について確認する。

**答** フリースクール連絡会はコロナ禍以降実施しておらず、再開に向けて準備を進めている。

**問** 東京都認証学童クラブの導入をすべきと考えるが、モデル実施等の考えはないのか。

**答** 現時点でモデル実施等を行う考えはないが、今後の学童クラブの需要動向や、他自治体の状況等も踏まえ研究していく。

**問** 区の学童クラブの待機児童数は令和7年4月1日時点で512人、過去最大となった。待機児童対策について確認する。

**答** 令和8年4月から受け入れ枠を85人増やす予定としている。

保育施設の総括&総合型地域スポーツクラブの設立に向けて



脇坂 たつや  
(自民)

**問** 「すぎなみ保育緊急事態宣言」は区民協力と区の努力が実り、待機児童ゼロを実現し2年で収束したが、その後の地域の状況、保護者の理解を確認する。

**答** 保育所等は地域の中で受け入れられ、多くの保護者から保育園に入ることができて良かったと評価されていると考える。

**問** 利用上限時間が10時間の現「こども誰でも通園制度」では保護者ニーズを満たすには不十分。対応園の増加や利用時間の大幅伸長が必要不可欠と考えるが、8年度からの取組姿勢とは。

**答** 事業実施事業所の拡大のため、事業者への支援を検討し提供体制の確保に努めていきたい。

**問** 総合型地域スポーツクラブの設立について、区は各団体の自主的な立ち上げを想定しており、主体的な関与がないのでは。

**答** 行政の主体的関与はなじまないと考え、これまで以上に積極的に呼びかけを行い、機運醸成を進め設立支援に取り組む。

**問** 学校施設の一般利用枠を広げるためにナイター設備などこれまで未実施の工夫が必要では。



**答** 近隣への影響など課題も多く、慎重な検討が必要と考える。

情報リテラシーについて「教育×情報発信×若者の参画」



中村 康弘  
(公明)

**問** SNS上での偽・誤情報や情報の偏り・分断が、区民の情報接触や行政情報への理解・信頼に影響を与えるリスクとは。

**答** 偏見・差別を助長するリスクや集団の分極化などが進み、合意形成が難しくなるばかりか、区の政策推進などにも支障をきたす恐れがあると考え。

**問** 区立学校におけるSNS等の情報を批判的に捉える力を育む教育の実施状況について伺う。

**答** 全小中学校で警察や情報関連企業等と連携しながら、情報モラル教育を実施している。



**問** 区には、信頼性の高い広報が求められる。精度の高い情報提供を行うのに必要な工夫とは。

**答** データに基づき情報を明確にし、ターゲットに響く内容とすることや視認性やデザイン性にも配慮し分かりやすい内容とするなどの工夫が必要と認識。

**問** 区の広報活動・情報発信などの課題解決は、若者こそ力を発揮できる分野と考える。「公民連携プラットフォーム」に若者参画の視点を強く持つべきでは。

**答** 課題解決の実践の場等に直接的かつ主体的に関われる仕組みがつかれないか検討していく。

災害時要配慮者支援、区立中学校の適正規模について



へんみ 純一  
(自民)

**問** 避難行動要支援者名簿登載者の対象の定義が広すぎないか。定義を絞り、本当に支援の必要な方の実数把握を行うことが必要ではないか。

**答** 他区と比べてより広く定義している。今後は本当に支援が必要な方への支援につながるよう、災害時要配慮者対策連絡協議会などの意見を聞きながら、他区の状況も踏まえ、その範囲について見直しを進めていく。

**問** 杉並区では、中学校の適正配置の取組は、一貫教育校を除き行われてきていない。区立中学校の人口推計と合わせて、適正規模と区立中学校のあり方を一度検討すべきではないか。

**答** 令和11年まで12〜14歳の人口は微増する見込みだが、それ以降は減少が想定される。今後区立中学校のあり方を検討する際には、児童・生徒数の増減を重視するとともに、学校施設の老朽化、この間進めてきた義務教育9年間の学びの連続性を重視した小中一貫教育の充実など子どもたちにとって望ましい教育環境を確保し、豊かな学校生活を実現するといった視点から取り組んでいく必要がある。



区民と区との信頼関係とリスクコミュニケーションについて



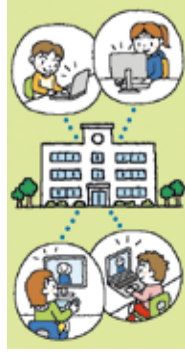
鈴木 ちづる  
(維無)

**問** 感染症や災害などのリスクに直面した際、区民が状況や区の対応方針を理解し、行動の見通しを持てるようなりすコミュニケーションについて、区民の声を反映する仕組みづくりと併せてどう推進するのか伺う。

**答** 危機発生時に区が積極的に区民の声を把握しつつ、その声に応えるよう適切な状況判断の下、広報紙や各種SNS等を活用し情報発信に取り組んでいく。

**問** 学校が長期閉鎖となった場合、学びを止めないためのオンライン環境の進捗と見込みは。

**答** オンライン配信システムや各種アプリを導入。通信環境を整えることが難しい家庭へはSIMカードの貸し出しを、教員にはロケーションフリーの環境を整えている。今後も文部科学省が示す方針等に従い、よりよい環境の整備に努めていく。



**問** パンデミックを含め災害などのリスク直面時、学校から家庭や保護者への情報共有方法は。

**答** 現在、学校ごとに周知しているが、12月の学校危機管理マニュアルの改訂に伴い見直す。家庭や保護者に対する周知方法等について検討している。

科学的かつ人権基盤に  
基づく学び、包括的性  
教育を推進せよ



そね 文子  
(シ杉)

問 包括的性教育の重要性につ  
いて区教育委員会の見解を伺う。

答 性感症や望まない妊娠の  
予防、人権尊重の精神の育成、  
自己決定力の向上、性的虐待等  
を防ぐための知識と対応力を身  
につけると考える。児童・生徒  
を取り巻く環境の変化を踏まえ  
た性に関する指導は必要。

問 区における包括的性教育の  
実績はどのような事例か。

答 学校が助産師を招聘し中学  
3年生を対象に実施した。専門  
的な知識のある外部講師の授業  
は良い学びになると考える。



問 包括的性教育の優れた取組  
を他の学校でも広く共有される  
ことが望ましいがいかがか。

答 新たに実施検討中の学校に  
有益。外部講師や授業内容、実施  
方法について情報提供している。  
問 性に関して総合的に解決す  
るためには、学習指導要領の「は  
じめ規定」を撤廃し包括的性教  
育の推進を盛り込む必要がある  
と考える。区教委の認識は。

答 包括的性教育は地域の実情  
等に応じ、学校運営協議会や保  
護者の意見を尊重し、各校の工  
夫の中で取り組むもの。区教育  
委員会は積極的に支援していく。

岸本聡子杉並区長は、  
支援者の度重なる暴挙  
をやめさせよ！



わたなべ 友貴  
(自民)

問 町会掲示板や地域区民セン  
ターのフリースペースなど公金  
が支出される施設等において、  
岸本聡子杉並区長の支援者によ  
り、区長の「政治活動」ポスター  
や区長の「政治活動」ポスター  
を掲載したチラシ、区内イベン  
トと無関係な区長の「政治活動」  
チラシが掲示されていた。これ  
まで公共施設等での政治活動は、  
明確に禁止せずとも良識により  
ファジーな運用で十分対応でき  
ていた。しかし近年、区民が当  
然に自制してきた常識的ライン  
を簡単に越える事案が続出。支  
援者が後援名義ルールを違反し、  
取り消された事件もあった。全  
て岸本聡子杉並区長に関するも  
の。納税者たる区民は、公金が  
支出される施設等の利用として  
納得しないのでは。地域区民セ  
ンターフリースペースで政治活  
動を行うことの可否は。



答 政治団体の宣伝や勧誘、ま  
たはこれらに類する行為を共用  
部分で行うことを禁止している。

問 阿佐谷地域区民センターで  
掲示された区内イベントと無関  
係な岸本区長の政治活動チラシ  
は、確認の上で貼っているのか。

答 無許可で掲示された。

南北バスすぎ丸につい  
て・浜田山駅南口整備  
について



あかね かく ぼ舞  
(無都)

問 さくら路線の運行形態見直  
しの方向性を伺う。



答 他のバス事業者への移行が  
望ましく、関東バスが検討中。

問 運賃改定を進めるのか伺う。

答 運賃の妥当性について検討  
予定。持続可能な運行に向け、  
区民や事業者の意見を踏まえな  
がら検討を進める。

問 現在の南口予定地は総合的  
に見て最適地との認識なのか。

答 駅へのアクセスがしやすく  
南口と北口の連絡が可能。地中  
部を掘る距離が短いため、工事  
費が少なくなると想定されるこ  
とから整備に適した場所と認識。  
問 駅の危険な状況を把握する  
ため、現地調査をするとのこと  
だが、どのような方法で、いつ  
から実施するのか伺う。

答 年内を目途に、職員による  
調査を、ラッシュ時に実施予定。

問 対話の区政を掲げる岸本区  
長には次回の報告会への参加を  
約束いただきたい。意向を伺う。

答 その時の状況等により判断。  
問 報告会より優先される予定  
とは具体的に何なのか。

答 不動産鑑定に当たり、まず  
は地権者と協議してもらう環境  
を整える必要がある。

発達障害児支援で誰一  
人取り残さない包摂社  
会構築を!!



山本 ひろ子  
(公明)

問 特別支援教室について、共  
通認識を持って学校全体で取り  
組むためにも、児童・生徒への  
指導内容を全教職員が見学する  
ことが効果的ではないか。

答 通常学級に所属の教職員に  
も研修を実施しているが、見学  
も含め、特別支援教室の取組が  
学校全体でより一層共有される  
よう、支援の充実に努めていく。

問 特別な支援が必要な子ども  
の保護者に対する、就学前教育  
施設での対応を伺う。

答 日々の出来事を保護者に丁  
寧に伝えるとともに、保護者  
からの相談にも応じている。



問 5歳児健診の実施には、健  
診後に必要な支援機関へ案内す  
るフォローアップ体制の構築が  
重要。区の認識と課題を伺う。

答 課題があると判定された子  
どもと保護者が必要な支援につ  
ながるよう支援体制の構築が重  
要と認識。専門職の人材育成は  
喫緊の課題であり、国の補助制  
度も活用し研修等に取り組む。

問 学齢期の発達に課題がある  
子どもが、より支援を受けられ  
るよう環境整備を求める。

答 受け皿拡大の検討を進め、  
負担の軽減も研究していく。

循環型社会の実現に向  
けた清掃事業について



ブランシャー 明香  
(シ杉)

問 生ゴミを出さない社会シス  
テムなどの事業実施や、助成制  
度を創設する予定はあるか。

答 国の助成金の活用も含め、  
他自治体の取組を参考に、検討  
している。

問 環境省を巻き込んだ再資源  
化施設の共同プロジェクトを23  
区で研究・検討していく考えは  
あるか。

答 現在のところ、再資源化施  
設についての計画はないが、清  
掃工場では、国が支援する技術  
開発事業の一環である、プラン  
トメーカーのCO2回収技術開  
発に協力するなど、脱炭素化の  
取組を進めている。

問 循環型社会への転換を目指  
す主体性を持つことが必要と考  
えるが、今後の区の姿勢と意気  
込みを伺う。



答 循環型社会は環境負荷削減  
策として極めて重要であり、地  
域内産業の振興等にも貢献でき  
る。区では、食品ロス対策や新  
たな資源物の調査研究等に取り  
組んでいるが、区だけでは効果  
が限定的なものについては、特  
別区長会においても問題提起し、  
特別区一体となって取り組める  
よう、気運の醸成に努めていく。

会計年度職員の待遇。  
お力ネや生活に困った  
時はくらサポへ



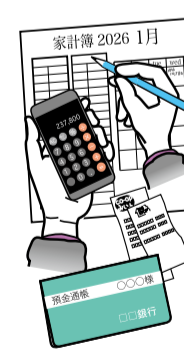
奥山 たえ子  
(シ杉)

問 昨年度は保育士などの、今  
年度は司書の報酬額をアップし  
た。報酬額の高い方の自治体に  
人が流れるという状況はあるか。  
福利厚生待遇面ではどうか。

答 報酬額の違いが人材確保に  
影響を与える状況があると認識。  
ボランティア休暇等の新設、  
生理休暇の有給化など制度の充  
実を図ってきた結果、現在では  
23区の中でもかなり充実した制  
度に改善が図られている。働き  
やすい環境を整えることは、区  
として当然の責務であり、人材  
確保の観点からも有効である。

問 うちのサポートステ  
ーションにおける税や社会保険料  
公共料金の滞納などの相談件数  
は、どのくらいあるか。どのよ  
うなフォローをしているか。

答 2048件のうち523件。  
アセスメントを行い、本人同意  
の上で家計表を相談員と一緒に  
作成している。その方に適した  
制度や支援策をわかりやすく説  
明するよう努めている。債務が  
多い場合は東京都生活再生相談  
窓口や法テラスなどの専門機関  
を紹介する。相談者が安心して  
利用できるよう予約の調整や同  
行支援も行っている。



まちをつくるのは誰か  
地域を分断しない防災  
と対話を求める



てらだ はるか  
(立憲)

問 杉並区内それぞれの地域に  
ある個性豊かで区の大きな魅力  
である商店街を守るために、地  
域の団体との防災の取組をつな  
げていく仕組みが必要では。

答 商店街主催行事へ地震車派  
遣など災害への備えをもとに進  
め地域団体と商店街が一緒に地  
域全体の防災性向上に取り組む。



問 11月の高円寺や大分県佐賀  
関の火災では、まちの人同士の  
声の掛け合いが初期消火や避難  
につながり、命が助かった。木  
造密集の多い京都でもまちの活  
力やコミュニティの力が重視さ  
れているが、区の考えを伺う。

答 区でも、まちの課題解決に  
向け、ハード整備のみならず地  
域コミュニティの力を生かすこ  
とを大切にしている。

問 都市計画マスタープランの  
パブリックコメントを別で活用  
する可能性は。都市計画道路の  
整備方針に対する区から都への  
回答に当たり、参考資料として  
読み直さなかったのか。街を歩  
き聴くべき声はまだあるのでは。

答 個別の計画策定への活用は  
当然考えられる。区独自検証の  
結果と区民・有識者からの意見  
も参考に総合的に判断している。

介護人材と処遇改善、  
介護者支援、建設・製  
造業を区産業へ



松本浩一  
(立憲)

**問** 介護職員の処遇改善は区独自で取り組める対策もある。来年度に向け具体的に検討している施策等はあるのか。

**答** 8年度当初予算編成の中で、介護職員・介護支援専門員居住支援補助や介護人材採用活動経費補助の創設等を検討・調整中。

**問** ケア24について、仕事をしている人が気軽に相談できる体制づくりや何が相談できるかの周知を行う必要があるのでは。

**答** 平日の開所時間を短縮する一方、土曜日の開所時間の延長やより機能が伝わる呼称への変更など、ご指摘につながる見直し案をとりまとめた。

**問** 建設業・ものづくり分野を産業振興と横断的に連携させることで大きな政策効果が生まれると考える。次期産業振興計画で建設業・ものづくり産業の明確な位置付けを検討すべきでは。



**答** 産業振興計画審議会の答申を踏まえて、考えていく。

**問** 「ほっと一息、介護者ヘルプ」について、生活援助に加え、訪問看護による医療的ケア対応のレスパイト枠の新設を。

**答** 今後、他自治体の参考事例等を調査・研究していく。

道路計画をめぐる区長の  
説明責任を問う



井口えみ  
(無都)

**問** 区長は選挙時、道路計画の白紙撤回を繰り返し訴えていたが、11月13日の朝日新聞の連載記事では計画について「事業認可されたら進んでしまつ」とコメントし、認可計画は「止められない」と区長自身が認めたことになる。実際、補助132号線の用地買収は就任以来進められているが、計画の必要性は認めず仕方なく進めているのか、必要で進めているのかどちらか。



**答** 都市計画道路について、必要ないと言ったことはない。用地提供や建て替え等を行う方がいることを踏まえ、区民との合意形成を図りつつ丁寧に進める。

**問** 事業認可後の中止や廃止は法令上可能だが、この間、事業中止のための努力の痕跡は一切見えない。本気なら早い段階で都に明確な主張ができたはず。同記事で補助133号線については「違う未来を示したい」と答えているが、残任期半年でどうするつもりか。言いっぱなしで、努力や責任を負う姿勢が全く見えずあまりにも不誠実では。

**答** 話し合いの取組をしてきた。情報公開し対話を重ね、合意形成を図る不断の努力をしていく。

区長部局におけるいじめ  
対策で、いじめの即時  
停止を！



田中朝子  
(維無)

**問** 学校や教育委員会のいじめ対応は、教育的指導で問題が長期化・複雑化するケースが多い。区長部局が、児童・生徒を被害者・加害者と定義し、第三者として積極的に介入していじめ行為を早急に停止させれば、いじめ被害者の苦痛がなくなり、現場の教職員の負担も軽減する。

**答** また学校以外に相談ルートが増えることで、望む解決方法の選択ができるようになる。杉並区でも、区長部局においての子どもがいじめ防止対策に取り組むべきではないか。見解を伺う。

**答** 令和7年9月、区長部局に弁護士等から構成される子どもの権利救済委員会による「子どもの権利相談・救済窓口」を開設。救済委員は、実際に学校等に出向くなどにより、速やかな救済を図っている。相談窓口の周知を児童・生徒用タブレット端末などを使うとともに、子どもがLINEや手紙などさまざまな方法で気軽に相談できる環境の充実に取り組んでいく。その上で、いじめを含む子どもの権利侵害を救済するための体制については、ご提案を踏まえ、教育委員会と連携し、研究していく。



高円寺227号線反対  
次期道路計画に区民の  
要望反映を



松尾ゆり  
(杉わ)

**問** 高市首相の「台湾有事」発言は日中間関係を急速に険悪化させた。発言への区長の評価は。

**答** 日中間の対話や信頼関係、経済活動等に影響を及ぼしかねない。区民生活への影響を心配。

**問** 河北病院側の土壌汚染調査は20地点余と全く不十分で表層的。また、病院創業以来の注射針等危険物の調査、除去も必要。区は「病院が法令以上の汚染除去をする」と説明しており、病院に対策を求めるべき。



**答** 小学校用地に利用すること十分に配慮した対応を求める。

**問** 区長は(仮称)デザイン会議の目的を「自分たちで決めるという住民自治の実現」と述べた。その後の会議では道路の賛否を議論する場ではないとされているが、道路計画変更、廃止等の議論を排除すべきではない。高円寺の補助227号線への反対署名約5千筆が区長に提出された。優先整備路線からはずすべき。また、133号線地権者からも計画凍結等の要望が出されており、区は東京都に見直しを求めるべき。

**答** 次期事業化計画案公表の際、区長から区民に説明する考え。

密室化している不在者  
投票 適正化が必要な  
区立施設の自販機



堀部やすし  
(無)

**問** 不在者投票で大規模な不正投票事件が発覚した。その原因の一つは外部立会人の未設置である。区内の指定施設(病院・老人ホーム等72カ所)における不在者投票の際、外部立会人を設置していた施設は何%か。

**答** 設置率は15%ほどである。

**問** 外部立会人の未設置が多い。直近でも1000人超が病院・特養等の施設内で不在者投票を行っている。前回区長選が当落僅差であったこと等を踏まえ、公正確保が必要である。

**答** 選管としても外部立会人の設置が課題と認識している。

**問** 法令違反で障害者団体連合会が労基署からは正告を受け、だが、同会が区立施設に設置している数々の自動販売機の収益を独占し自由に使用している現状も不適切である。これら自販機の売上状況を平成29年に公開請求したところ隠し報告してこなかった。①自販機の設置は区が行い、②その収益の一部を同会に対する区補助金として透明に支出し、③区に使途を報告させる形へと変更する必要がある。

**答** 団体の主体性を確保するため、現時点で変更の考えはない。



区立 小学校内  
への猥褻疑  
い事案が発生！



田中ゆうたろう  
(セン)

**問** 昨年8月、社会福祉法人福音寮が運営する小の放課後居場所で、当時の「猥褻な動画を職員に見せられた」と証言。警察に捜査依頼しなかった理由は。



**答** ご指摘の小学校でそういった事実があったか答えられない。

**問** 被害推定児童への猥褻行為が組織的に行われ、また幫助・隠蔽されていた可能性がある。他にも発覚を免れ、いまだ表面化していない類似の案件の存在も疑われる。加害推定職員はすでに退職したそうだが、杉並区の学童や放課後居場所に再就職している可能性はないのか。

**答** 追跡調査の権限はないが、当該職員とのやりとりの中で、「区内で働かない」ということで、我々は、今区内で働いていないものと認識している。

**問** 福音寮は令和4年、職員が桃五小のトイレで女児を盗撮し、逮捕される事件が発生。令和6年には同法人の理事長が児童買春、児童ポルノ禁止法違反の疑いで逮捕。令和4年の段階で福音寮を切らなかった理由は。

**答** 安定した運営が行われていたことから、委託を継続。

安全な保育環境、保育  
士の待遇改善、健康に  
配慮した学校給食



横田政直  
(参政)

**問** 防犯カメラの映像流出事案を受け適切な管理の注意喚起を。

**答** 他自治体の事例も参考にしながら検討していく。

**問** 特に0〜2歳児保育に関して、少人数保育を原則とすべき。幅広い保育所等の選択肢の確保が望ましいと考えている。

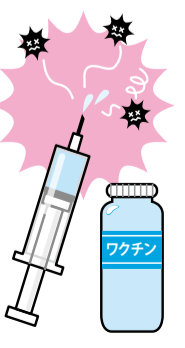
**問** 成年後見人の担い手として、行政書士等の活用を推進すべき。

**答** 成年後見センター内で議論されるもの。

**問** ひきこもり支援推進事業の相談員の研修や支援体制整備は。

**答** 国や都が実施する研修情報の提供などを行っている。困難なケースでは、相談員へ指導・助言を行うスーパービジョンを実施する体制を整えている。

**問** 新型コロナウイルスの定期接種への公的補助の根拠と補助額は。



**答** 予防接種法における定期予防接種の対象となり、同法で区市町村が費用負担することとされている。7年度の補助額は3億6666万円になる想定。

**問** 月1回、モデル校等学校給食での有機米の段階的導入は。

**答** 一部であれば、全く可能性がないことはない。

**問** 法律相談は公費で実施しており、履行確認は不可欠。決算審査で内容が確認できない場合、公費支出の妥当性が問われるが、公費履行確認は所管課で実施。

**答** 回答内容の公開が前提になると、弁護士が率直な意見を述べることに躊躇し、区が十分な意見聴取ができない。



摘があつたのでは。

よって異なるため公表は控えた。  
なお、達成状況の公開は選挙活動には当たらず、違法性はないことを複数の弁護士に確認した。

**問** リーガルチェックで違法性がないとしながらも、情報公開請求による弁護士への回答が黒塗り非公開は不自然。不都合な指

**答** 区長の選挙公約は、当選後は区政運営の指針となり、区職員が進行管理を行うことは当然。

**問** 昨年同様、「やとびジョンの達成状況」最新版を公開するべき。なぜ非公開なのか、法律に抵触する懸念があるからか。

**答** 達成率の算出方法が人に

理を行わせることは異例。

問 区長の私的公約集「さとしビジョン」は経営会議に諮らず、企画課長が決裁。行政計画でもない公約集を全庁職員に進行管



(国民)

岸本区政の不合理な行政運営と情報公開ナンバーワンは偽り

# 議案等の概要と審議結果



◀ 議員別の表決結果は、こちらから  
ご覧になれます。

## 【第4回定例会】

○=賛成 ×=反対 △=会派で意見が分かれたもの 除=除斥 欠=欠席

令和7年12月10日議決（◆は11月26日、◇は12月5日）

議案 番号	件 名	付託	概 要	自 民	共 産	立 憲	公 明	シ ン サ	維 無	無 都	安 心	参 政	革 新	セ ン	杉 わ	無	杉 ク	f r	国民	結果	
区長提出議案等																					
69号	杉並区職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例	総財	職員に支給する旅費の種目及びその内容の改正等	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
70号	杉並区事務手数料条例の一部を改正する条例	総財	建築基準法施行令の一部改正に伴う規定の整備	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
71号	杉並区体育施設等に関する条例の一部を改正する条例	区民	下高井戸おおぞら公園スポーツコートの利用料金の設定等	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
72号	杉並区家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例等の一部を改正する条例	保健	児童福祉法の一部改正に伴う規定の整備等	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
73号	杉並区立公園条例の一部を改正する条例	都市	下高井戸おおぞら公園駐車場の利用料金の設定等	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
74号	杉並区立学校設置条例の一部を改正する条例	文教	富士見丘中学校の位置の変更	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
75号	杉並区立中瀬中学校管理教室棟解体工事の請負契約の締結について	総財	契約金額：2億2,880万円 契約の相手方：株式会社 エコワス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
76号	議会の議決を経た契約の一部変更について	総財	令和5年第2回定例会で議決を経た議案第59号について、仕様の一部を変更すること等に伴う契約金額の変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
77号	議会の議決を経た契約の一部変更について	総財	令和5年第2回定例会で議決を経た議案第61号について、仕様の一部を変更すること等に伴う契約金額の変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
78号	議会の議決を経た契約の一部変更について	総財	令和5年第2回定例会で議決を経た議案第62号について、仕様の一部を変更すること等に伴う契約金額の変更	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
79号	議会の議決を経た契約の一部変更について	総財	令和5年第2回定例会で議決を経た議案第63号について、仕様の一部を変更すること等に伴う契約金額の変更	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
80号	議会の議決を経た契約の一部変更について	総財	令和5年第3回定例会で議決を経た議案第71号について、仕様の一部を変更すること等に伴う契約金額の変更	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
81号	議会の議決を経た契約の一部変更について	総財	令和6年第1回定例会で議決を経た議案第17号について、仕様の一部を変更すること等に伴う契約金額の変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
82号	財産の処分について◇	総財	旧富士学園（山梨県南都留郡忍野村忍草字膳棚2995番3ほか7筆）の土地・建物一式を売却	○	○	○	○	△ 賛成4	× 欠1	×	×	○	×	×	×	○	○	○	○	○	可決
83号	令和7年度杉並区一般会計補正予算（第4号）◇	総財	長期継続契約に係る労務費の変動を反映した契約金額の変更に要する経費のほか、保育施設・介護サービス事業所・障害者通所施設への物価高騰支援の延長にかかる経費など、36事業11億7,690万5千円の増額補正のほか、債務負担行為の補正	○	○	○	○	○	○ 欠1	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	可決
84号	令和7年度杉並区国民健康保険事業会計補正予算（第2号）	保健	国民健康保険システムの改修に要する経費として、3,018万4千円の増額補正	○	○	×	欠1	○	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○	○	○	可決
85号	令和7年度杉並区後期高齢者医療事業会計補正予算（第2号）	保健	後期高齢者医療保険システムの改修に要する経費として、1,696万円の増額補正	○	○	×	欠1	○	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○	○	○	可決
86号	杉並区立西荻地域区民センター外2施設の指定管理者の指定について◇	区民	指定管理者の名称：株式会社 東急コミュニティー 指定期間：（1）杉並区立西荻地域区民センター・杉並区立勤労福祉会館 令和8年4月1日から令和13年3月31日 （2）杉並区立西荻南区民集会所 令和8年4月1日から令和9年3月31日	○	○	○	○	△ 賛成4	○ 欠1	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	可決
87号	杉並区立新高円寺地下自転車駐車場外5施設の指定管理者の指定について◇	都市	指定管理者の名称：NCD 株式会社 指定期間：令和8年4月1日から令和13年3月31日	○	○	○	○	△ 賛成4	○ 欠1	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	可決
88号	人権擁護委員候補者の推薦について◆	省略	吉橋正美（よしはし まさみ）氏を候補者として推薦	○	○ 欠1	○	○	○ 欠1	○ 欠1	○	欠	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	賛成
89号	杉並区長等の給与等に関する条例等の一部を改正する条例◇	総財	区長等の給与の改定等	○	○	○	○	△ 賛成1	△ 賛成1 欠1	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	○	可決
90号	杉並区職員の給与に関する条例の一部を改正する条例◇	総財	職員の給与の改定	○	○	○	○	○	○ 欠1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
91号	杉並区会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例◇	総財	会計年度任用職員の給与の改定	○	○	○	○	○	○ 欠1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
92号	杉並区の一般職の任期付職員の採用に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例◇	総財	特定任期付職員の給与の改定	○	○	○	○	○	○ 欠1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
93号	杉並区幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例◇	文教	幼稚園教育職員の給与の改定等	○	○	○	○	○	○ 欠1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
94号	杉並区学校教育職員の給与に関する条例及び杉並区学校教育職員の給与等に関する特別措置に関する条例の一部を改正する条例◇	文教	学校教育職員の給与の改定等	○	○	○	○	○	○ 欠1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
95号	令和7年度杉並区一般会計補正予算（第5号）◇	総財	特別報酬等審議会の答申及び特別区人事委員会勧告に伴う区職員の給与等の改定により不足が見込まれる人件費等の追加経費について、6億180万3千円の増額補正	○	○	○	○	○	○ 欠1	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	可決
報告 22号	地方自治法第180条第1項の規定により指定された契約金額の増減の専決処分をしたことの報告について◆	—	令和5年第2回定例会で議決された「杉並区立中瀬中学校改築給排水衛生設備工事」の契約金額を2,682万9千円増額し、3億1,612万9千円とした	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	報告 聴取
報告 23号	地方自治法第180条第1項の規定により指定された契約金額の増減の専決処分をしたことの報告について◆	—	令和5年第3回定例会で議決された「杉並区立富士見丘中学校改築建築工事」の契約金額を1億6,980万7千円増額し、32億6,080万7千円とした	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	報告 聴取
報告 24号	地方自治法第180条第1項の規定により指定された契約金額の増減の専決処分をしたことの報告について◆	—	令和5年第3回定例会で議決された「杉並区立中瀬中学校改築建築工事」の契約金額を2億1,127万7千円増額し、39億7,327万7千円とした	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	報告 聴取
報告 25号	地方自治法第180条第1項の規定により指定された契約金額の増減の専決処分をしたことの報告について◆	—	令和6年第2回定例会で議決された「杉並区立神明中学校改築建築工事」の契約金額を1億7,290万9千円増額し、47億8,190万9千円とした	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	報告 聴取
報告 26号	地方自治法第180条第1項の規定により指定された契約金額の増減の専決処分をしたことの報告について◆	—	令和6年第3回定例会で議決された「（仮称）杉並区立下高井戸おおぞら公園パークステーションⅡ建設建築工事」の契約金額を2,097万7千円増額し、2億7,397万7千円とした	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	報告 聴取
報告 27号	地方自治法第180条第1項の規定により指定された契約金額の増減の専決処分をしたことの報告について◆	—	令和6年第3回定例会で議決された「杉並区立児童相談所建設建築工事」の契約金額を5,835万5千円増額し、20億4,935万5千円とした	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	報告 聴取
報告 28号	地方自治法第180条第1項の規定により指定された契約金額の増減の専決処分をしたことの報告について◆	—	令和6年第3回定例会で議決された「杉並区立児童相談所建設電気設備工事」の契約金額を2,206万6千円増額し、3億8,758万8,465円とした	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	報告 聴取
報告 29号	地方自治法第180条第1項の規定により指定された契約金額の増減の専決処分をしたことの報告について◆	—	令和6年第3回定例会で議決された「杉並区立児童相談所建設給排水衛生設備工事」の契約金額を695万2千円増額し、1億6,975万2千円とした	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	報告 聴取
報告 30号	地方自治法第180条第1項の規定により指定された契約金額の増減の専決処分をしたことの報告について◆	—	令和6年第3回定例会で議決された「杉並区立児童相談所建設空調設備工事」の契約金額を1,628万円増額し、1億8,788万円とした	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	報告 聴取
報告 31号	地方自治法第180条第1項の規定により指定された契約金額の増減の専決処分をしたことの報告について◆	—	令和6年第4回定例会で議決された「杉並区立荻窪地域区民センター改修給排水衛生設備工事」の契約金額を1,557万6千円増額し、2億477万6千円とした	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	報告 聴取
報告 32号	地方自治法第180条第1項の規定により指定された契約金額の増減の専決処分をしたことの報告について◆	—	令和6年第4回定例会で議決された「杉並区立荻窪地域区民センター改修空調設備工事」の契約金額を1,998万7千円増額し、3億6,318万7千円とした	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	報告 聴取
報告 33号	地方自治法第180条第1項の規定により指定された損害賠償額の決定の専決処分をしたことの報告について◆	—	9件の法律上の義務に属する損害賠償額を報告	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	報告 聴取
議員提出議案																					
1号	杉並区議会個人情報保護に関する条例	省略	議会における個人情報の適切な取扱いに関する必要な事項の設定等	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決
2号	杉並区議会会議規則の一部を改正する規則	省略	杉並区議会個人情報保護に関する条例の制定に伴う規定の整備等	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決
3号	「日本国国章損壊の罪」の早期制定を求める意見書	省略	国に対して、速やかに「日本国国章損壊の罪」の制定を強く求める意見書	×	×	×	×	×	×	○	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	否決
4号	令和7年11月26日田中ゆうたろう議員が一般質問中に演台を叩いた行為に対する警告決議	省略	1面をご覧ください。	○	○	○	○	○	○	欠	欠	×	×	除	○	○	○	○	○	欠	可決

《付託委員会》

総財／総務財政委員会、区民／区民生活委員会、保健／保健福祉委員会、都市／都市環境委員会、文教／文教委員会、省略／委員会付託省略  
(会派名・構成人数)(令和7年12月10日現在)

市民 杉並区議会自由民主党（８名）、共産／日本共産党杉並区議団（６名）、立憲／立憲民主党杉並区議団（６名）、公明／杉並区議会公明党（６名）、シシ／シスターフッド杉並（５名）、維新／維新・無所属議員団（４名）、無所／無所属・都民ファーストの会（３名）、安心・安全杉並の会（１名）、参政／参政党杉並（１名）、革新／都政を革新する会（１名）、セン／杉並をセンタク致し候（１名）、わが／杉並わたくし会議（１名）、無／無所属（堀部）（１名）、チク／区政杉並クラブ（１名）、fr／far right（１名）、国民／杉並区議会国民民主党（１名）